

運動を遂行させる所以であらうといはれたいので此の問題は或る程度時を  
懐疑的態度の日和見的に決定して差支ない問題であるとさへも考へて  
する」(大衆九月二二頁)

或のかう主脚地は、また必然に、共同戦線の意義を大衆化の方法を真  
実に理解しおのちある之に反して今日の段階に於て婦人は別個の「理解と  
協力」軍からいへば運動をして真実に大衆化せしむるのほ、マルクス  
主義の見地からする意識的、政治的闘争を果敢に行ふ事によつて  
のみ達成し得るものがある。

### 六、運動の当面の方針

一 (1) 政治的日常闘争機関